

徳山工業高等専門学校教育目標・DP・CP 一覧

令和8年度

教育目標	JABEE基準	DP(本科)	CP 機械電気工学科	1年	2年	3年	4年	5年	専攻科1年	専攻科2年	CP 機械制御工学専攻	DP(専攻科)
世界に通用する実践力のある開発型技術者をめ ずす人材の育成		本科では、「情報技術をベースに、それぞれ得意とする 複合技術を生かして、技術的課題を解決できる技術 者」を育成するため、所定の年限在籍し、以下に示す 能力・技能に加え、複合分野にわたる知識を有機的に 結びつける能力を備え、各学科が規定する単位を修 得したものに卒業を認定します。	本科では、ディプロマポリシーにて掲げた能力を育成 するために、以下に示す科目群を用意しており、具体 的な科目群をまとめると次のようになります。	前期 後期	前期 後期	前期 後期	前期 後期	前期 後期	前期 後期	前期 後期	CP 機械制御工学専攻 専攻科では、ディプロマポリシーにて掲げた能力を育 成するために、以下に示す科目群を用意しており、具 体的な科目群をまとめると次のようになります。	DP(専攻科) 専攻科では、「情報技術をベースに、それぞれ得意とす る複合技術を生かして、設計・開発を行う素養をもつ 技術者」を育成するため、所定の年限在籍し、以下に示 す能力・技能に加え、複合分野にわたる知識を有機的 に結びつける能力を備え、各専攻が規定する単位を修 得したものに修了を認定します。
(A1) 複合分野の基礎となる基本的素養を身に つけること	(c) 数学、自然科学及び情報技術に関する知識とそれらを活用する能 力	1. 基本的能力 技術的課題の解決に必要な数学、自然科学、人文・社 会科学の知識・能力を修得している	1. 基本的能力 豊かな教養を身につけることを目的として人文・社会 科学、芸術などに関する科目を用意しています。ま た、工学の専門知識や技術の修得に必要な学問的基 礎を学ぶことを目的として、数学、自然科学などに関 する科目群を教育課程に用意しています。	数学ⅠA 数学ⅠB	数学ⅡA 数学ⅡB	数学ⅢA 数学ⅢB	微分積分Ⅰ 確率・統計 関数論 応用解析学概論 応用物理	微分積分Ⅱ ベクトル解析 フーリエ変換 応用数物演習 一般物理	工学解析 応用統計学 情報論理学 物理科学 一般化学	Engineering Mathematics	1. 基本的能力 豊かな教養を身につけることを目的として人文・社会 科学などに関する科目を用意しています。また、より高 度な工学の専門知識や技術の修得を目的として、数 学、自然科学などに関する科目群を教育課程に用意し ています。	設計・開発に必要な高度な数学、自然科学、人文・社会 科学、工学基礎の知識・能力を修得している。
(A2) 国際理解を深め、技術者としての倫理観と コミュニケーション能力を養うこと	(f) 論理的な記述力、口頭発表力、討議等のコミュニケーション能力 コミュニケーション能力を養うこと			国語ⅠA 国語ⅠB 歴史 政治・経済	国語Ⅱ 歴史	国語Ⅲ	日本語・日本文学 自然科学特講	歴史学 人文社会特講	日本語表現法			
(C2) 課題を把握し解決する力を身につけ、感 性・創造性を磨き養うこと	(d-4) 技術者が経験する実務上の問題点と課題を解決し、適切に対 応する基礎的な能力	2. 専門的能力 各学科の専門分野及び複合分野にわたる知識・能力 を修得している。	2. 専門的能力 材料力学、水力学、熱力学、機械力学などの機械工学 および電気回路、電子回路、電磁気学などの電気・電 子工学の科目群、工学実験、工作実習、設計製図など の実技科目群を用意しています。		電気の基礎	電子回路Ⅰ モータ制御 加工学 材料学Ⅰ 工業力学	電子回路Ⅱ 電磁気学 機構学 材料学Ⅱ 機械力学Ⅰ	制御工学Ⅰ 電磁気学	情報工学特論 システム制御工学 半導体電子工学 電気電子材料	システム制御工学 情報工学特論 電気電子材料	2. 専門的能力 ロボット制御工学や応用計測総論などの応用・学際 的科目群及び機械制御工学専攻総合実験などの実技科 目群を用意しています。	2. 専門的能力 各専攻の専門分野及び複合分野にわたる高度な知識・ 能力を修得している。
(B1) 情報技術をベースに、実体験を通して表現 力を身につけること	(c) 数学、自然科学及び情報技術に関する知識とそれらを活用する能 力 (d-2) いくつかの工学の基礎的な知識・技術を駆使して実験を計画・ 遂行し、データを正確に解析し、工学的に考察し、かつ説明・説得する 能力 (i) チームで仕事をするための能力			技術発達史論 コンピュータ基礎 工作実習Ⅰ 基礎設計製図Ⅰ	プログラミング基礎 プログラミング応用 工作実習Ⅱ 基礎設計製図Ⅱ	プログラミング実践 工学実験Ⅰ 設計製図Ⅰ	工学実験Ⅱ 設計製図Ⅱ	環境リサイクル論 AI実践 有限要素法 数値計算	情報工学専攻総合実験	経営工学		
(C1) 複合分野にわたる知識を有機的に結びつ ける設計能力を身につけること	(d-1) 専門工学の知識と能力						電気回路Ⅱ 人工知能 材料力学Ⅰ 水力学	制御工学Ⅱ 通信工学 計測工学 弾塑性論 材料力学Ⅱ 流体力学	回路応用設計 応用通信工学特論 電気電子工学特論 弾性力学 応用電磁気学 流体制御工学	ロボット制御工学 応用通信工学特論 電気電子工学特論 システム設計工学 材料強度学 バイオメカニクス 応用電磁気学 熱流体工学 CAE		
(B2) 自主性と自立性を養うこと	(g) 自主的、継続的に学習する能力 (h) 与えられた制約の下で計画的に仕事を進め、まとめる能力	3. 汎用的技能 技術的課題を解決する技術者として必要なコミュニ ケーションスキル、合意形成、情報収集・活用・発信力、 課題発見、論理的思考などの技能を身に付けている。	3. 汎用的技能 創造演習・創造製作、卒業研究、学科学年縦横断型の 活動などの、汎用的技能を身につけるための実技科 目群や活動を用意しています。	課題発見解決プロジェクトⅠ	課題発見解決プロジェクトⅡ		工学セミナー	卒業研究			3. 汎用的技能 機械制御工学専攻総合演習、応用研究や特別研究など の、汎用的技能を身につけるための実技科目群や活動 を用意しています。	3. 汎用的技能 設計・開発を行う技術者として必要な高度なコミュニ ケーションスキル、合意形成、情報収集・活用・発信力、 課題発見、論理的思考などの技能を身に付けている。
(C1) 複合分野にわたる知識を有機的に結びつ ける設計能力を身につけること	(d-3) 工学の基礎的な知識・技術を統合し、創造性を発揮して課題を 探求し、組み立て、解決する能力 (e) 種々の科学、技術及び情報を活用して社会の要求を解決するた めのデザイン能力 (g) 自主的、継続的に学習する能力 (i) チームで仕事をするための能力			創造演習Ⅰ	創造製作Ⅰ	コンピュータ制御		創造製作Ⅱ	コンピュータ総合演習	機械制御工学専攻総合演習		
(C2) 課題を把握し解決する力を身につけ、感 性・創造性を磨き養うこと	(d-4) 技術者が経験する実務上の問題点と課題を解決し、適切に対 応する基礎的な能力 (f) 論理的な記述力、口頭発表力、討議等のコミュニケーション能力 (h) 与えられた制約の下で計画的に仕事を進め、まとめる能力					創造演習Ⅱ	校外実習1 校外実習2		インターンシップ	特別研究		
(A2) 国際理解を深め、技術者としての倫理観と コミュニケーション能力を養うこと	体育	4. 態度・志向性(人間力) 技術的課題を解決する技術者として必要な主体性、自 己管理能力、責任感、チームワーク力、リーダーシップ、 未来志向型キャリアデザインなどの能力を身に付けて いる。	4. 態度・志向性(人間力) 創造演習・創造製作、卒業研究、体育などとともに、学 科学年縦横断型の活動、キャリア教育支援プログラ ム、課外活動など、態度・志向性(人間力)を育成する ための科目群や学生の自発的参加型の活動を用意し ています。	体育	体育		工学セミナー	卒業研究			4. 態度・志向性(人間力) 機械制御工学専攻総合演習、応用研究、特別研究やイ ンターンシップなど、態度・志向性(人間力)を育成する ための科目群や学生の自発的参加型の活動を用意して います。	4. 態度・志向性(人間力) 設計・開発を行う技術者として必要な高い主体性、自 己管理能力、責任感、チームワーク力、リーダーシップ、 未来志向型キャリアデザインなどの能力を身に付けて いる。
(C1) 複合分野にわたる知識を有機的に結びつ ける設計能力を身につけること	(d-3) 工学の基礎的な知識・技術を統合し、創造性を発揮して課題を 探求し、組み立て、解決する能力 (e) 種々の科学、技術及び情報を活用して社会の要求を解決するた めのデザイン能力 (g) 自主的、継続的に学習する能力 (i) チームで仕事をするための能力			創造演習Ⅰ	創造製作Ⅰ	コンピュータ制御		創造製作Ⅱ	コンピュータ総合演習	機械制御工学専攻総合演習		
(C2) 課題を把握し解決する力を身につけ、感 性・創造性を磨き養うこと	(d-4) 技術者が経験する実務上の問題点と課題を解決し、適切に対 応する基礎的な能力 (f) 論理的な記述力、口頭発表力、討議等のコミュニケーション能力 (h) 与えられた制約の下で計画的に仕事を進め、まとめる能力				総合実地演習1 総合実地演習2		校外実習1 校外実習2		インターンシップ	特別研究		
(B2) 自主性と自立性を養うこと	(g) 自主的、継続的に学習する能力 (h) 与えられた制約の下で計画的に仕事を進め、まとめる能力	5. 創造的思考力 技術的課題を解決する技術者として必要な創成能力 やエンジニアリングデザイン能力などの思考力を修得 している。	5. 創造的思考力 創造演習・創造製作、卒業研究、学科学年縦横断型の 活動などの、創造的思考力を育成するための課題解 決能力・開発力の育成に関する科目群や活動を用意し ています。	課題発見解決プロジェクトⅠ	課題発見解決プロジェクトⅡ		工学セミナー	卒業研究			5. 創造的思考力 機械制御工学専攻総合演習、応用研究や特別研究など の、創造的思考力を育成するための課題解決能力・開 発力の育成に関する科目群や活動を用意しています。	5. 創造的思考力 設計・開発を行う技術者として必要な卓越した創成能 力やエンジニアリングデザイン能力などの思考力を修 得している。
(C1) 複合分野にわたる知識を有機的に結びつ ける設計能力を身につけること	(d-3) 工学の基礎的な知識・技術を統合し、創造性を発揮して課題を 探求し、組み立て、解決する能力 (e) 種々の科学、技術及び情報を活用して社会の要求を解決するた めのデザイン能力 (g) 自主的、継続的に学習する能力 (i) チームで仕事をするための能力			創造演習Ⅰ	創造製作Ⅰ	コンピュータ制御		創造製作Ⅱ	コンピュータ総合演習	機械制御工学専攻総合演習		
(C2) 課題を把握し解決する力を身につけ、感 性・創造性を磨き養うこと	(d-4) 技術者が経験する実務上の問題点と課題を解決し、適切に対 応する基礎的な能力 (f) 論理的な記述力、口頭発表力、討議等のコミュニケーション能力 (h) 与えられた制約の下で計画的に仕事を進め、まとめる能力			創造演習Ⅰ	創造製作Ⅰ	コンピュータ制御	知的財産権	特別講義	ベンチャービジネス論	産業論 経営管理 応用研究	特別研究	
(A2) 国際理解を深め、技術者としての倫理観と コミュニケーション能力を養うこと	(a) 地球的視点から多面的に物事を考える能力とその素養 (f) 論理的な記述力、口頭発表力、討議等のコミュニケーション能力	6. 異文化対応力 技術的課題を解決する技術者としてグローバルな視 点で異文化に対応するための教養・感性を修得してい る。	6. 異文化対応力 技術者としての異文化対応能力を身につけることを 目的として、英語、中国語、ドイツ語などの外国語科目 や国内研修・海外研修・語学研修プログラムを用意し ています。	基礎英語R 基礎英語W	総合英語ⅠR 総合英語ⅠW 英会話	総合英語ⅡR 総合英語ⅡW 工業英語Ⅰ 英会話	総合英語演習Ⅰ 英会話 中国文学 ドイツ語 中国語	英語特別演習 総合英語演習Ⅱ 工業英語Ⅱ	総合英語 機械制御工学専攻英語講義	英会話 科学英語表現法 国際比較文化論	6. 異文化対応力 技術者としての異文化対応能力を身につけることを目 的として、英語、中国語、ドイツ語などの外国語科目 や国内研修・海外研修・語学研修プログラムを用意し ています。	6. 異文化対応力 設計・開発を行う技術者としてグローバルな視点で異 文化に対応するための高度な教養と優れた感性を修 得している。
(A2) 国際理解を深め、技術者としての倫理観と コミュニケーション能力を養うこと	(b) 技術が社会や自然に及ぼす影響や効果、及び技術者の社会に対 する貢献と責任に関する理解	7. 倫理的判断力 技術的課題を解決する技術者として公衆の安全、健康、 福利を優先して自らの技術を倫理的に活用するた めの知識・能力を修得している。	7. 倫理的判断力 技術者としてグローバルな視点で自らの技術を公衆の 安全、健康、福利を優先して活用するための倫理観 を身につけることを目的として倫理、哲学、技術者倫 理などの科目を用意しています。	倫理	哲学		技術者倫理 心理学 心理学		技術者の倫理	安全工学概論	7. 倫理的判断力 技術者としてグローバルな視点で自らの技術を公衆の 安全、健康、福利を優先して活用するための倫理観 を身につけることを目的として技術者の倫理や安全工学 概論などの科目を用意しています。	7. 倫理的判断力 設計・開発を行う技術者として公衆の安全、健康、福利 を優先して自らの技術を倫理的に活用するための高度 な知識・能力を修得している。